

道徳だより



穴水町立向洋小学校

第7号

H30.10.3

1年生はこんな授業をしました

主題名「勇気をだして」

善悪の判断, 自律, 自由と責任

「ダメ」

1年生は、教材「ダメ」をもとに、正しいと思うことについて、勇気を持って主張することの大切さと伝えたときのいい気持ちについて話し合いました。



☆あらすじ

大好きなプリンをくまくんに食べられてしまった「ぼく」(りすくん)。体の大きいくまくんに、なんでも譲ってきた「ぼく」だが、「ダメ。」と言えなかったことがくやしくて、決心し、勇気を出してくまくんに「あやまって。」と迫ります。

まず、大好きなプリンをくまくんに食べられてしまった「ぼく」は、どうして「ダメ」と言えなかったのかを考えました。

子どもたちは体も声も大きいくまくんがおこるとこわいからと考えていました。

次に「あした、くまくんにいおう」と思ったときどんなことを考えていたか考えました。

子どもたちは、「くまくんにつきとばされたり、大声出されたりしたら心配」「もう絶対こんなことになりたくないから、明日絶対ダメと言おう」という二つの心の中で揺れ動くリスさんの思いを考えることができました。

さらに、次の日りすくんが勇気をだしてくまくんに「プリン食べたのいやだったんだ。」と伝え、くまくんが「ごめん」と謝る場面を役割演技しました。

見ていた子どもたちは、「仲良しになっていいと思った。」「くまくんが、あやまっていい」「りすくんが勇気を出していいと思った」と感想を述べていました。

全員が、思いや考えを発表できるようになった1年生です。

